

第8回 火災防護検討会 議事録

1. 日時 平成18年3月6日(月) 10:00~12:00

2. 場所 日本電気協会 4階 B会議室

3. 出席者(敬称略,五十音順)

出席委員:吉永副主査(関西電力),荒木(北海道電力),伊東(東京電力),江島(九州電力),
角谷(三菱重工業),岸良(中国電力),熊坂(日立製作所),島(北陸電力),平
(東芝),三原(四国電力) (10名)

代理委員:小山(中部電力・内藤),小嶋(日本原電・長橋),藤森(電源開発・吉田),阿部
(東北電力・只隈) (4名)

オブザーバ:高坂(NISA),後藤(原子力安全基盤機構),片岡(三菱重工業),田中(原子
力技術協会) (4名)

事務局:中島

4. 配布資料

資料 No.8-1 第7回 火災防護検討会 議事録(案)

資料 No.8-2 原子力規格委員会 平成18年度活動計画(案)

資料 No.8-3 火災防護検討会(原子力発電所の火災防護指針 JEAG4607-1999改訂)計画表(案)

資料 No.8-4 火災防護指針改訂検討シート「安全設計分野及び放射線管理分野における日本電気
協会規格に関する技術評価書(平成17年12月原子力安全保安院 原子力安全基盤
機構)における要望事項」

資料 No.8-5-1 海外の原子力発電所火災防護指針類(SRP9.5.1)と JEAG4607-1999との相違点抽出

資料 No.8-5-2 海外の原子力発電所火災防護指針類(R.G.1.189)と JEAG4607-1999との相違点抽出

資料 No.8-5-3(1) 海外の原子力発電所火災防護指針類(R.G.1.189)と JEAG4607-1999との相違点抽出
コメント回答(その1)

資料 No.8-5-3(2) 海外の原子力発電所火災防護指針類(R.G.1.189)と JEAG4607-1999との相違点抽出
コメント回答(その2)

参考資料 安全設計分科会 火災防護検討会 委員名簿(案)

5. 議事

(1) 検討会委員変更について

事務局より,委員変更について,JNES後藤様を新委員候補として登録し分科会に諮る旨報告があつた。また,常時参加者として三菱重工片岡様が参加される旨報告し承認された。

(2) 前回議事録確認(資料No.8-1)

事務局より,資料に基づき,第7回 火災防護検討会 議事録(案)(事前に配布しコメントを反映済み)の説明があり,原案どおり了承された。

(3) 火災防護検討会 活動計画について(資料 No.8-2, 資料 No.8-3)

a. 小山代理委員より, 資料に基づき, 火災防護検討会としての原子力規格委員会 平成 18 年度活動計画(案)(平成 17 年度活動実績及び平成 18 年度活動計画(案))及び検討会活動計画(案)について説明があり, JEAG4607については, 今後国内外の最新の動向を踏まえつつ, JEAC(規程)として改定検討することとした。

なお, 原子力規格委員会 平成 18 年度活動計画(案)については, 安全設計分科会及び原子力規格委員会に諮ることとした。

b. 事務局より, 基本方針策定タスク(平成 18 年 1 月 11 日)の動向について, JEAG4607 技術評価における日本電気協会への要望事項に対する対応方針として, 現行 JEAG(指針)を JEAC(規程)として改定検討するとして経緯等について紹介があった。

ここで, 技術基準解説の位置づけについて質問があり, 規制の要求事項は省令本文と解釈であり, 解説は審査基準(解釈)を明確化した背景や経緯について整理した参考情報, 今後の解説のメンテナンスは JNES で実施する旨回答があった。

(4) 原子力発電所の火災防護指針(JEAG4607-1999)改定検討について

a. 小山代理委員より, 資料 No.8-4 に基づき, JEAG4607 技術評価において, 改定時に考慮するよう要望があった事項について, 今後の改定作業に反映検討する旨説明があった。

これに対して, 解説 4-12「火災に対するフィルタの防護」の改定概要について, 「・・・フィルタに不燃性または難燃材料を使用できない場合・・・」と限定する表現について質問があり, 本件については更に検討することとした。

b. 角谷委員及び常時参加者片岡様並びに平委員, 熊坂委員より, 資料 No.8-5-1 及び資料 No.8-5-2 に基づき, 火災防護に関する海外指針類の調査について説明があった。

また, 角谷委員より, 資料 No.8-5-3(1), (2)に基づき, 前回検討会でオブザーバ森田様(JNES)より寄せられた, R.G.1.189 と JEAG4607 との相違点抽出表に対するコメントの回答について説明があった。

6. その他

(1) 小山代理委員より, JNES に対して, 今後の JEAG4607 改定検討のために海外の火災事例(データベース)と海外指針類の情報提供の依頼があった。

(2) 次回の火災防護検討会については, 別途調整することとした。

以上